

# Smile Time

# 実践事例集

## 目次

- ① Backward “ABC Song” & Alphabet “Before or After” Activity
- ② Song with actions “BINGO”
- ③ Spelling Song “COCONUT” / “BINGO”
- ④ Numbers BINGO
- ⑤ What’s missing
- ⑥ Color, color! “Rainbow”
- ⑦ How do you spell it?
- ⑧ When is your birthday?
- ⑨ Spelling Song “JINGLE BELLS” & “Mickey Mouse March”
- ⑩ Teams 英語しりとり

令和3年度江戸川区立平井西小学校

# Backward "ABC Song" & Alphabet "Before or After"

## おすすめポイント

- A/B/Cの順番に慣れることができる。
- いつもと違う新鮮な気持ちで歌うことができ、集中して活動できる。
- 英語での質問の内容を聞き取り、理解できる。
- before や after の語句の意味を聞き取り、理解できる。
- Alphabet の順番を思い出しながら、答えることができる。

## 準備物

- アルファベット表（大文字または小文字）
- ♪ ABC song
- 指し棒
  - 紙

## 進め方

- ①アルファベット表を見ながら、みんなで"ABC Song"を歌う。
- ②逆さまから歌う "Let's sing the ABC song backwards!"  
逆さまから歌うときは教師がそのアルファベットを指す。  
【発展編①】
- ③何回か歌って慣れてきたら、スタート位置を変えて歌う。  
What letter do you like?と聞いて、児童にアルファベットを選ばせる。  
Let's sing the ABC song from Letter "●" !  
【発展編②】
- ④アルファベット順の前後をたずねる。What letter comes before/after ● ?  
初めはそのアルファベットを指しながらたずね、徐々に指さずにたずねる。
- ⑤アルファベット表を見せないで、上記と同様の質問をする。
- ⑥そのアルファベットを紙に書く。

# Song with actions "BINGO"

## おすすめポイント

- 動作が入ることで意欲的に取り組める。
- 様々なアレンジを加えることで、飽きずに歌うことができる。

## 準備物

- アルファベット表（大文字）
- ♪BINGO
- 「跳ぶ、座る、手をたたく、回る」の絵カード（文字なし）

## 進め方

- ① ♪BINGO を歌う。特に「B I N G O」は、はっきり発音する。
- ② 児童に「BINGO」から好きなアルファベットを選ばせる。  
T : What letter do you like?  
C : I like ~. と答えられるよう意識させる。  
(外国語活動で既習事項のため)
- ③ 動作のカード（跳ぶ、座る、手をたたく、回る）も選ばせる。
- ④ 選んだアルファベットを選んだ動作に置き換えて BINGO を歌う。

例： B  N G 

# Spelling Song “COCONUT” / “BINGO”

## おすすめポイント

- 同じアルファベットを何回も歌うことで、文字認識に自信がつく。
- 体で表すことで、文字の形に親しみをもち、つづり方への意識付けにもなる。

## 準備物

- アルファベット表（大文字）
- ♪ ABC song
- ♪ COCONUT
- ♪ BINGO

## 進め方

- ① アルファベット表を見ながら、みんなで“ABC Song”を歌う。
- ② 「COCONUT」のスペルを黒板に書き、確認する。
- ③ 「COCONUT」を音に合わせて歌う。
- ④ 「COCONUT」のアルファベット1字1字を体で表す。  
身体表現をしながら、「COCONUT」を音に合わせて歌う。  
【発展編①】
- ⑤ 「BINGO」のスペルを黒板に書き、確認する。
- ⑥ 「BINGO」を音に合わせて歌う。  
【発展編②】
- ⑦ COCONUTの歌のリズムはそのままに、アルファベットを児童の名前に代えて  
歌い他のアルファベットにも親しみを持たせる。

# Numbers BINGO

## おすすめポイント

- ・シンプルなルールであるため、どの学年でも理解しやすく、盛り上がる。
- ・1～10まで発話しながら確認することで、聞く回数や言う回数も増える。

## 準備物

- ・1～10までのナンバーカード
- ・9マスのビンゴカード

## 進め方

- ①1～10までの数字言い方を確認する。
- ②好きな数字を紙に書く。
- ③子供に好きな数字または、ほしい数字を英語でたずねる。  
What number do you like? / What number do you want?
- ④ビンゴしたら、BINGO と言って立ち上がる。

※指名はジャンケンで決めたり、日直に言わせたりした。

※学年によっては、「あといくつでビンゴ?」「リーチになった人?」などと、合間に追加の質問をはさむと、効果的であった。

# What's missing

## おすすめポイント

- 言葉を楽しみながら覚えることができる。
- 黒板を見ないと分からないため、低学年は黒板を注視する練習にもなる。

## 準備物

- 色の絵カード 10色程度
- バチやタンブリンなど音を出してリズムを刻める物

## 進め方

- ①黒板に色の絵カードを並べてテンポよくリズムを刻みながら発音の練習をする。
- ②"Good night!"と言って子供たちを机に伏せさせる。
- ③その間に色の絵カードを1枚抜く。
- ④"Good morning!"と言って子供たちに黒板を見せる。
- ⑤"What's missing?"と尋ね、どの絵カードが抜かれたか分かった人から挙手をして、発表する。

# Color, color! "Rainbow"

## おすすめポイント

- 色に興味をもたせる活動から入ることで、楽しみながら活動できる。
- 外国語活動が苦手な児童でも、歌と一緒に言葉を発することで、無理なく色を覚えることができる。

## 準備物

- 色の絵カード (red, yellow, pink, purple, orange, black, blue, brown, gold, green など数色)

♪Rainbow

## 進め方

- ①色の絵カードを見ながら、色の名前を確認する。
- ②教室の中にある者の色など確認しながら、英語の言い方に慣れ親しむ。  
Let's look for something ○○!
- ③Rainbow の歌を聴く。(どんな色が聞こえてきたか英語で答える。)  
What colors did you hear?
- ④Rainbow の歌を聴く。(聞こえた順に、色の絵カードの順番を並び替える。)  
What's the first color?      What's next?
- ⑤Rainbow の歌を聴く。(一緒に歌いながら、色の言い方と順番を確認する。)  
Let's sing together!

# How do you spell it?

## おすすめポイント

- 知っている人の名前ではないので、集中して聞き取ろうとすることができる。
- アルファベットを聞いて書く力が向上する。

## 準備物

- アルファベット表（小文字）
- いろいろな外国人の名前が英語で書かれた名刺
- 紙

## 進め方

①いろいろな外国人の名前が英語で書かれた名刺を配る。

②デモンストレーションをする。

A : Hello !

B : Hello! I'm James.

A : How do you spell it?

B : J • a • m • e • s James!

A : I see. Nice to meet you. B : What's your name?

A : I'm Mary.

B : How do you spell it?

A : M • a • r • y Mary!

B : I see. Nice to meet you too.

③聞き取ったアルファベットを紙に書く。

# When is your birthday?

## おすすめポイント

- 月だけでなく、日付を聞くなどのアレンジを加えることで、難易度を調整でき、コミュニケーションが盛んにおこなえる。
- 繰り返し実施することで、スムーズにたずねたり答えたりすることができるようになる。

## 準備物

- 月 (Months of the year) の絵カード
- ♪ 12 か月の歌

## 進め方

- ① 12 か月の歌を歌い、1～12月の発音を確認する。
- ② 質問の仕方と答え方を確認する。  
A: When is your birthday?  
B: My birthday is January 22<sup>nd</sup>.
- ③ 友達の誕生日を聞き合って、4月から誕生日順に列車を作っていく。
- ④ 最後に並んでいる順番が正しいか、誕生日を確認する。

# Spelling Song “JINGLE BELLS” & Mickey Mouse

## おすすめポイント

- なじみのある歌をアルファベットで歌うことで、文字認識に自信がつく。
- ミッキーマウスマーチは、日本語では聞いたことがあるけれど、英語では聞いたことがない児童が多いため、新鮮さや興味をもって活動できる。

## 準備物

- アルファベット表（大文字/小文字）

♪Jingle bells

♪Mickey Mouse March

## 進め方

- ①ジングルベルの歌を聴く。
    - Do you know this song? Yes, “Jingle bells”!
  - ②スペルを発話する。
    - What’s this? (J-I-N-G-L-E B-E-L-L-S と一字ずつ書いて児童が発話)
  - ③ジングルベル（♪Jingle bells , jingle bells jingle all the way の部分）をスペル読みで歌う。
    - Let’s sing like this! “J-I-N-G-L-E B-E-L-L-S”      • Let’s sing together!
- 【発展編①】
- ④ミッキーマウスマーチの中でスペル読みのところがあることを知る。
    - Do you know “Mickey Mouse March”?

In this song, you can hear some alphabets!
  - ⑤ミッキーマウスマーチを聴く。
    - Let’s listen to the alphabets!
  - ⑥どんなアルファベットが出てきたかを M-I-C-K-E-Y M-O-U-S-E が流れていない箇所をたずね、板書する。すべて出そろったら、M-I-C-K-E-Y M-O-U-S-E のところをスペル読みで歌う。

# Teams 英語しりとり

## おすすめポイント

- 自分で単語を調べて、入力することができる。
- 読む、書く（ICT を使って打ち込む）の活動ができる。
- 最後に発話させて確認させることで、発音の練習や発話させることにつながる。

## 準備物

- タブレット
- ピクチャーディクショナリー
- Teams の Smile Time のチャンネルにて、しりとりを打ち込むための「投稿」をグループの数だけ作る。（例：1 班英語しりとり、2 班英語しりとり・・・というものグループの数分、投稿しておく）

## 進め方

### ①ルール説明をする

グループで、英単語でしりとりをする。

例えば、apple → English → horse・・・

単語は、ピクチャーディクショナリーで調べて OK！

制限時間が来たらそこで終わり。

最後にグループごとに自分の打ち込んだ単語を英語の発音で発話する

### ②しりとりタイム

グループごとの「投稿」に変身する形でしりとりをしていく。

自分の番が来るまで発音を確認したり、言葉を調べたりしておくことをアドバイスする。

### ③グループごとのしりとり発表

しりとりの順に、打ち込んだ児童が発話する。